

L'ORÉAL

仏・ロレアルがフォーチュン誌

「CHANGE THE WORLD (世界を変える企業)」リストにランクイン

世界最大の化粧品メーカーである仏・ロレアルグループ（本社：パリ）は、現地時間10月18日、FORTUNE（フォーチュン）誌の「Change the World（世界を変える企業）」リストにランクインしたことを発表しました。このリストは、主要戦略の一環としての活動を通じて、社会にポジティブな影響を与えている企業を表彰するもので、フォーチュン誌はロレアルグループ（48位）を、サステナビリティプログラム「ロレアル・フォー・ザ・フューチャー」を通じて世界を変えている企業と認定しました。

実際2005年以降、ロレアルグループは、生産量が29%増加したにもかかわらず、CO₂排出量の60%削減を実現しました。これは、2020年までに81%を削減するという当初の目標を上回るものです。

さらに、ロレアルグループは、2030年までに、自社製品のパッケージに使用されるプラスチックの100%を、リサイクルまたはバイオベースにすることをコミットしています。さらに2025年までに、ロレアル製品のパッケージに使用されるプラスチックを、詰め替え可能、再利用可能、リサイクル可能、または堆肥化可能に100%切り替えます。

ロレアルグループのCEOであるニコラ・イエロニムスは次のようにコメントしています。「フォーチュン誌に、ロレアルの企業としてのパーパスの核心に迫る評価をしていただき、大変うれしく思います。ロレアルは、気候変動と戦い、生物多様性を尊重し、天然資源を保護することで、地球の美しさを守ることをコミットしています。美の世界的リーダーとして、私たちは自らの変革だけでなく、業界を持続的に変革していくことが重要だと考えており、そのためにリーダーシップを発揮することを目指しています。これこそが当社のパーパスである『世界をつき動かすような美の創造』なのです」

ロレアルグループの「Change the World（世界を変える企業）」リストへのランクインは2回目となります。

ロレアルについて <https://www.loreal.com/en/>

ロレアルは、100年以上にわたって美に専念してきました。35の多様で補完的なブランド¹からなる独自の国際的なポートフォリオにより、グループは2020年に279億9000万ユーロの売上高を達成し、世界中で85,400人の従業員を雇用しています。世界有数のビューティーカンパニーであるロレアルは、マス市場、百貨店、調剤薬局・ドラッグストア、ヘアサロン、トラベルリテール、ブランドリテール、Eコマースなど、あらゆる流通ネットワークに展開しています。研究とイノベーション、そして4,000人の研究専任チームは、ロレアルの戦略の中核であり、世界中の美への熱望を叶えるために活動しています。ロレアルは、2030年に向けてグループ全体で意欲的な持続可能な開発目標を掲げ、より包括的でサステナブルな社会に向けてエコシステムを強化することを目指しています。

日本ロレアルについて <https://www.nihon-loreal.jp/>

ロレアルは1963年から日本で事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2020年末時点での社員数は、2,491人、2021年10月現在の取り扱いブランドは16です。化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。